

科目名	初年次教育		
英語名	First-Year Experience at Universities		
科目担当者	佐波 孝彦（科目責任者）、各学科1年次クラス担任		
単位	1単位	曜日時限	月曜3限
開講学期			1S
関連するDP	基礎知識、思考力、協働力、倫理観		科目ナンバー
			教3102

授業の目的

千葉工業大学で4年間学ぶために必要な知識・技能（学科で学ぶ意義、時間割の考え方、履修計画、レポートの書き方、基本的な倫理行動、安全に生活するための基礎的事項、情報技術の正しい使い方など）や態度・思考（チームワークの手法、積極的に自分から行動する手法、自己の確認、知識の活用方法など）について、テーマ毎に学修する。また、この授業で学んだ知識・技能・態度・思考を積極的に活用することにより、大学生として自立し、充実した生活を送ることを主目的とする。

社会システム科学部においては、次の学習・教育目標も適用する。
【学習・教育目標】JABEE認定基準1の学習・教育目標（g）に対応した科目である。

到達目標

※基本事項は千葉工業大学基礎能力自己評価項目による。
(1) 授業時間表に基づいて履修計画を立てることができる。
(2) 学科で学ぶ意義を理解し、修学上の基本的スキルを実践することができる。
(3) 学内の各施設を把握し、活用することができる。
(4) 大学生として取るべき基本的な行動、大学生活を安全に過ごすための基本的な行動について説明することができる。
(5) メールやSNSを使う上で必要な基本的マナーやセキュリティの重要性を説明することができる。
(6) 大学貸与のiPadを操作して、必要な情報を見たり、手続きを行うことができる。
(7) チームで活動することの重要性を理解し、チーム内での作業を協同することができる。

授業内容に含まれる要素

課題解決型	○	グループワーク	○	ディスカッション	○	プレゼンテーション	
実験・実習・演習		フィールドワーク		オンライン（ブレッド型）		オンライン（分散型）	

履修制限

特になし。

注意事項・学習アドバイス

この授業は、学科単位での活動（学科別プログラムからスタートして、修学ガイダンス、履修計画に接続する。）を行った後、テーマ毎に学修する。テーマ毎に学ぶパートでは、学科によって開講順序が異なるので、事前に配付される開講テーマ一覧に従うこと。（開講曜日・限は学科毎に異なるので、所属学科の授業時間表を確認すること。）また、この科目で修得するべき能力を事前配布するので、意識しながら学習すること。
実際の科目運営は主として各学科の担任が行うため、質問等がある場合は、まずクラス担任に相談すること。

評価基準

期末試験%	0	中間試験%	0	小テスト% 回数	0	0	提出物% 回数	100	8	プレゼン% 回数	0	0
-------	---	-------	---	----------	---	---	---------	-----	---	----------	---	---

テーマ毎に指示される課題を総合して評価する。
この授業の最終回において必ず自己評価を実施すること。※自己評価を実施していない場合には、成績評価の対象者にならず、「欠席」評価となるので注意すること。

教科書・参考書

iPadやCITポータルに掲載する。

科目アドバイザー

各学科クラス担任

関連科目

キャリアデザイン1

授業内容							
1週目	<p>[学科別プログラム] 所属する学科毎に特色的なグループ活動を行う。様々なグループワークを通して、コミュニケーションやチームワーク、作業分担の重要性を理解すると共に、自己理解を深めて、今後の修学に活用する。 [標準的な学修時間420分(学科毎に異なる)]</p>						
事前学習内容	所属学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーをHPで調べ、重要と思う点をノートにまとめる。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	グループワークを通して、重要であると感じた点やワークのポイントについてノートにまとめる。	事後学習時間	2.5
2週目	<p>[修学ガイダンス] 千葉工業大学の授業時間、講義室の配置、掲示板の配置、履修上で必要な事項など、4年間の学修に必要な基本事項を理解する。また、教養教育の仕組みや所属学科で学修する内容・意義などを理解する。 [学修時間：120分]</p>						
事前学習内容	講手續きで配付されたiPadの個人設定を行い、学生便覧、履修ガイドを必ず一読しておく。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	説明を受けた内容で重要なポイントについてノートにまとめる。	事後学習時間	2.5
3週目	<p>[履修計画] 1年生の基本的なスキルとして、自学科の教育課程表と授業時間表の見方を理解し、自ら1年間の履修計画シートを作成する。 [学修時間：120分]</p>						
事前学習内容	学生便覧と履修ガイドを確認して、自分が履修登録できる科目をピックアップしておく。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	自身の作成した履修計画シートに基づいて、実際に1年間の履修登録を行う。	事後学習時間	2.5
4週目	<p>修学上の基本スキル 千葉工業大学の学生として必要な修学上の基本知識やスキル(大学の歴史、講義形式と受講姿勢、数理・データサイエンス・AIの基礎学習の必要性、授業時間表の考え方、レポートの書き方など)を解説し、理解度を確認するためのテストを行う。[学びのハンドブックp4~p22の内容]その後、iPadの活用方法を中心に、キャンパスポータルの利用方法と履修登録方法を解説する。</p>						
事前学習内容	学びのハンドブックを読んで、理解したことや興味のある事項をノートにまとめる。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	学びのハンドブックを再度読み直し、CITポータルにアップされている理解度確認テストの内容を復習する。	事後学習時間	2.5
5週目	<p>基本的な倫理観&図書館の利用方法 大学生として学修・生活するために必要となる基本的な倫理行動を解説し、理解度を確認するためのテストを行う(CITポータル)。また、今後の学修に必要な参考資料の探し方や図書館の利用方法について解説する。</p>						
事前学習内容	CITポータルの資料教材を読んで、基本的な倫理のポイントと思う部分をノートにまとめる。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	興味のある図書を図書館で検索し、その図書の内容について要約を作成する。テストの復習を行う。	事後学習時間	2.5
6週目	<p>情報スキル&学生サポートセンター見学 情報リテラシーとして、セキュリティやバックアップの重要性及びWebサイトや電子メールを利用するための基本マナーを解説し、理解度を確認するためのテストを行う。(CITポータル。一部学科では、情報演習室の使い方を解説する。)また、学生サポートセンターの有効な利用が行えるよう施設見学や利用方法の説明を行う。</p>						
事前学習内容	CITポータル「クラスプロファイル」の資料教材を一読し、授業支援システムのビデオ教材を視聴する。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	CITポータル「クラスプロファイル」の資料教材を再度読んで、理解度確認テストの内容を復習する。	事後学習時間	2.5
7週目	<p>安全管理&自己評価 大学での学修・研究上の危険行為や自己管理の手法について解説し、理解度を確認するためのテストを行う。その後、初年次教育における学修の振り返りとして「千葉工業大学基礎能力評価項目(基礎能力ルーブリック)」を参照しながら、CITポータル「マイステップ」の「自己評価」を実施する。(併せて、履修登録結果及びTOEICのスコア結果を返却する。)</p>						
事前学習内容	CITポータルの資料教材を読んで、所属学科で重要な安全管理のポイントと思う部分をノートにまとめる。	事前学習時間	2.5	事後学習内容	自己評価結果を確認し、「今後の課題・目標」の達成に向けた取組スケジュールを作成する。	事後学習時間	2.5
8週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0
9週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0
10週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0
11週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0
12週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0
13週目	対象外						
事前学習内容	対象外	事前学習時間	0	事後学習内容	対象外	事後学習時間	0